

ハローワークの概要(平成19年度)

1 設置数

576所(本所 461所 出張所 98所 分室 17室)

2 設置根拠

厚生労働省設置法第23条及び第24条

3 人員体制

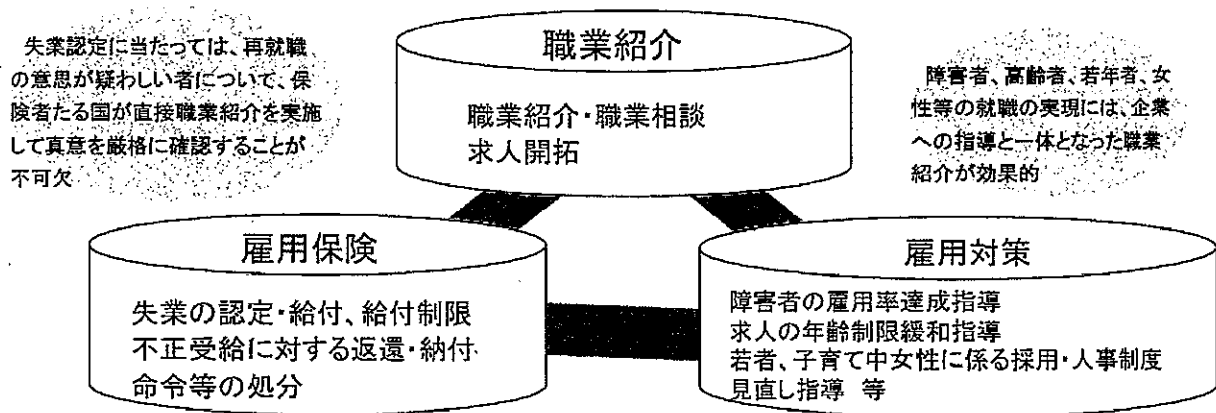
職員数 12,038人 相談員数 8,955人

4 所掌事務

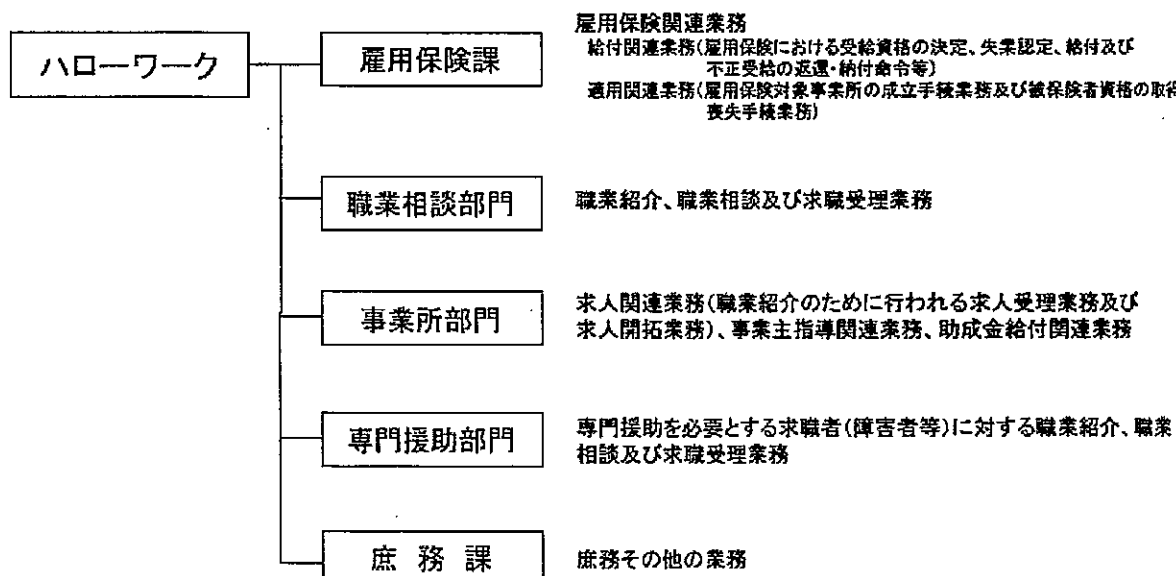
厚生労働省組織規則第793条

5 主な業務内容

全国ネットワークで職業紹介と雇用保険・雇用対策を一体的に実施している。



6 内部組織(中規模所の例)



ハローワークにおける職業紹介サービス

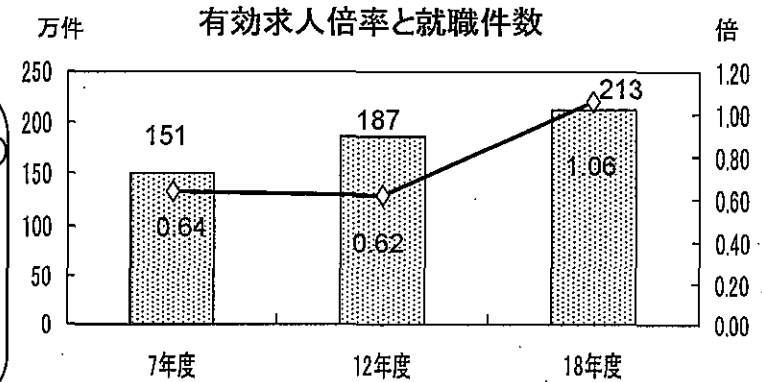
【ハローワークによる就職】 着実に増加。

【若者】

フリーターの常用雇用化 23.2万人(17年5月～18年4月)→36.2万人(18年度)

36.2万人のうちハローワークの職業紹介が全体の約87%
(31.3万人)を占める。

(目標) 2010年までにフリーターをピーク時(217万人(H15年))の8割に減少(経済成長戦略大綱・再チャレンジ支援総合プラン・進路と戦略)



【高齢者】

60歳以上の就職者数

12年度
91,103人

17年度
123,223人(+35.3%)

18年度
125,933人(+2.2%)

改正高年齢者雇用安定法に基づく65歳までの定年の引き上げ等の措置(高年齢者雇用確保措置)の実施状況
雇用確保措置導入済み企業 約93% (51人以上の企業)

(目標) 2006年度から2010年度までにハローワークにおいて70万人の60歳以上就職を実現(再チャレンジ支援総合プラン)

【障害者】

就職者数

12年度
28,361人

17年度
38,882人(+37.1%)

18年度
43,987人(+13.1%)

有効求職者数

131,957人

146,679人(+11.2%)

151,897人(+3.6%)

ハローワーク中心の関係機関による「チーム支援」

支援対象者数 231人※

就職者数 116人※

(※…18年度(全国10カ所のハローワークでモデル的に実施))

(目標) 2010年までの5年間でハローワークにおいて約22万人の障害者の就職を実現(再チャレンジ支援総合プラン)

【女 性】

	12年度	17年度	18年度
母子家庭の母の就職者数	43,806人	66,266人(+51.3%)	72,604人(+9.6%)

マザーズハローワーク(子育て女性等を支援)の就職者数 約14,000人(18年度)

(目標) マザーズハローワークの担当者による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率50%以上
(再チャレンジ支援総合プラン、母子家庭の母の就業支援に関する年次報告(18年度))

【生活保護受給者等】

○生活保護受給者等就労支援事業
生活保護・児童扶養手当受給者 支援対象者 11,870人 就職者数 6,190人(18年度)

(目標) 支援対象者の就職率を平成21年度までに60%に引き上げ(成長力底上げ戦略)

○刑務所出所者等
新規求職者数 2,268人 就職者数 730人(18年度)